

文部大臣奨励賞



今年はレベルの高い作品が多く集まりました。特に低学年では、身近ないろんな材料を使って絵に工夫したものがたくさんありましたが、あまり奇をてらわずに、絵の具やクレヨンの中で工夫してほしかったように思います。

■ 総 評 ■

図画・絵画部門

また今年は、一つの題材を夏休みをかけてじっくり取り組んだ大作も、多く見られました。絵を描くということは、ものや自分を見つめ直し、新しい発見をしていくいい機会です。来年も力作を期待します。

うちのとび丸

東京都杉並区立新泉小学校
4年 渡辺 あずみ



▲ネコという動く対象を、よくとらえて描いています。また、一つのものを根気よく観察している姿勢が評価されました。身近にある、いつもはあたりまえに思っているものでも、絵を描くときに一つのものをよく見ることによって、不思議なことや今まで知らなかったことが次々と発見されてきます。この作品は、そのような新しい発見に対する感動が伝わってきます。同じように『夏休みのお母さん』を題材にしても、おもしろい作品ができたと思います。

図画・絵画部門入賞者

文部大臣奨励賞

「うちのとび丸」

優秀賞

「シャワーのいいな」

「八幡神社のスケッチをしよう」

「夢先案内帳」

優良賞

「にわとり」

「かぶと虫にのって」

「花のおしろ」

「火伏せのとりま」

佳作

「あたみのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

「あたまのはなび」

